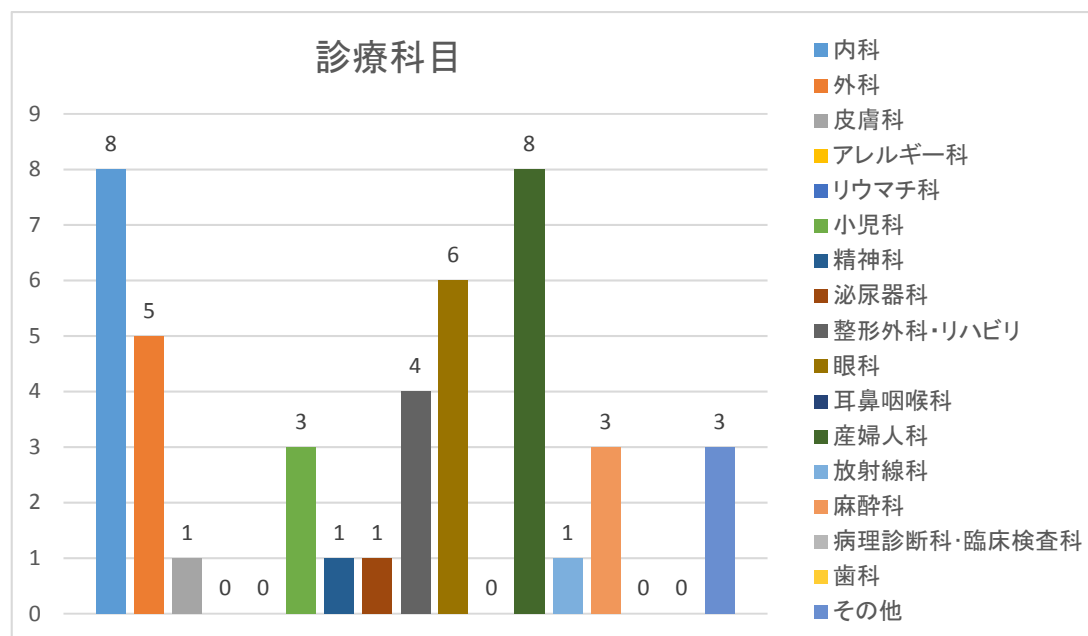


平成30年度 鳥取県医療勤務環境改善支援センター 有床診療所の勤務環境に関するアンケート調査結果

回答率: 23/36診療所(63.8%) 実施時期:平成30年8月~9月

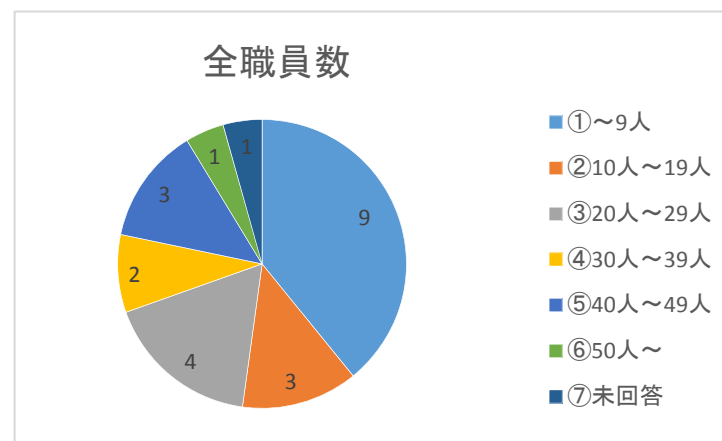
問1 診療科目について

	n=23	構成比
内科	8	18.2%
外科	5	11.4%
皮膚科	1	2.3%
アレルギー科	0	0%
リウマチ科	0	0%
小児科	3	6.8%
精神科	1	2.3%
泌尿器科	1	2.3%
整形外科・リハビリ	4	9.1%
眼科	6	13.6%
耳鼻咽喉科	0	0%
産婦人科	8	18.2%
放射線科	1	2.3%
麻酔科	3	6.8%
病理診断科・臨床検査科	0	0%
歯科	0	0%
その他	3	6.8%
合計	44	100%



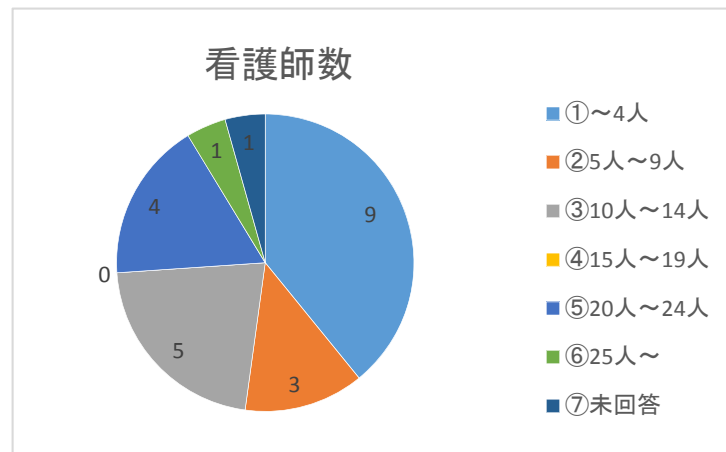
問2 ①全職員数について

	n=23	構成比
①~9人	9	39.1%
②10人~19人	3	13.0%
③20人~29人	4	17.4%
④30人~39人	2	8.7%
⑤40人~49人	3	13.0%
⑥50人~	1	4.3%
⑦未回答	1	4.3%
合計	23	100%



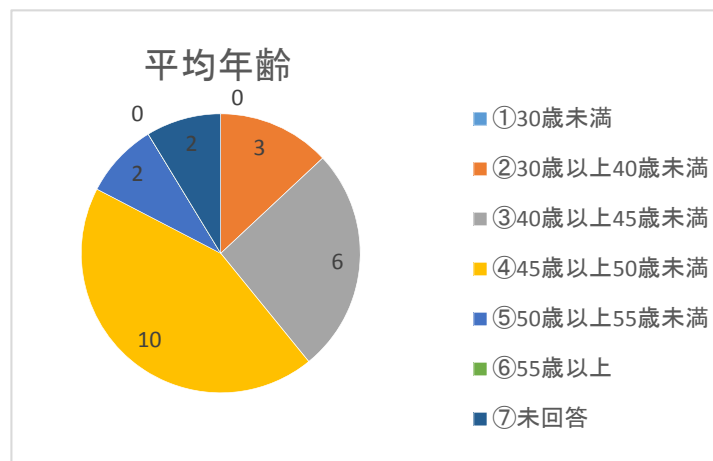
問2 ③看護師数について

	n=23	構成比
①～4人	9	39.1%
②5人～9人	3	13.0%
③10人～14人	5	21.7%
④15人～19人	0	0%
⑤20人～24人	4	17.4%
⑥25人～	1	4.3%
⑦未回答	1	4.3%
合計	23	100%



問3 職員の平均年齢について

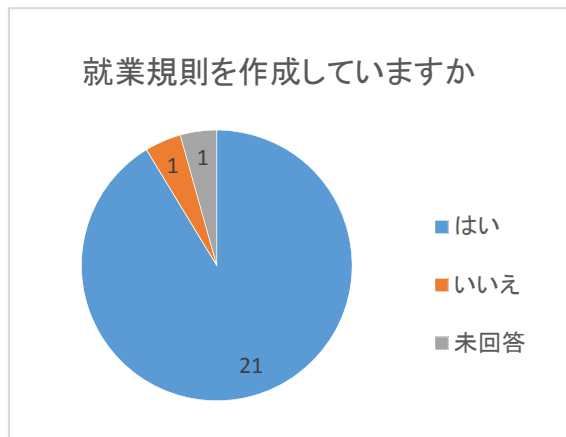
	n=23	構成比
①30歳未満	0	0%
②30歳以上40歳未満	3	13.0%
③40歳以上45歳未満	6	26.1%
④45歳以上50歳未満	10	43.5%
⑤50歳以上55歳未満	2	8.7%
⑥55歳以上	0	0%
⑦未回答	2	8.7%
合計	23	100%



問4 就業規則について

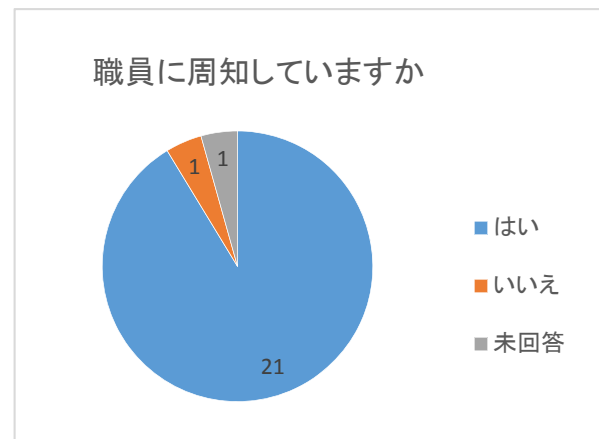
①就業規則を作成していますか

はい	いいえ	未回答
21	1	1



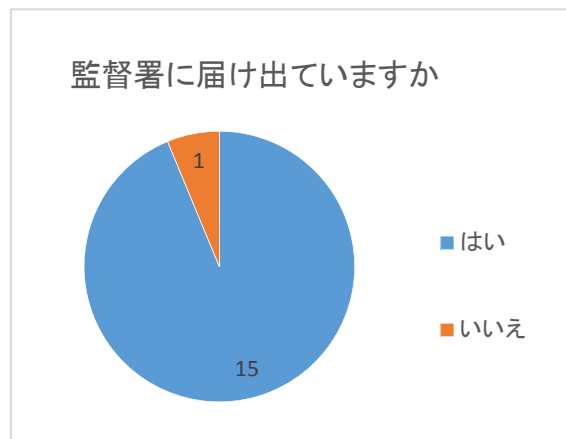
②(①で「はい」と回答した方)職員に周知していますか

はい	いいえ	未回答
21	0	0



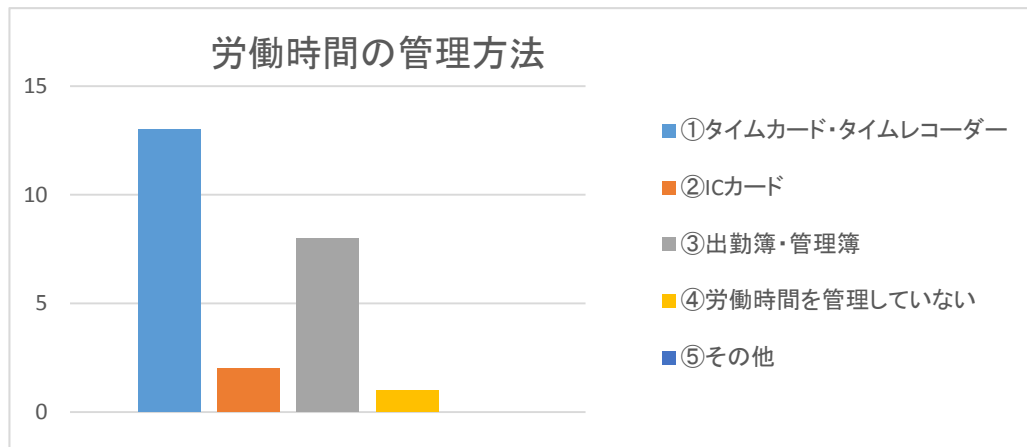
③職員を常時10人以上雇用している場合は、労働基準監督署に届け出ていますか

はい	いいえ
15	1



問5 労働時間の管理方法について(複数回答可)

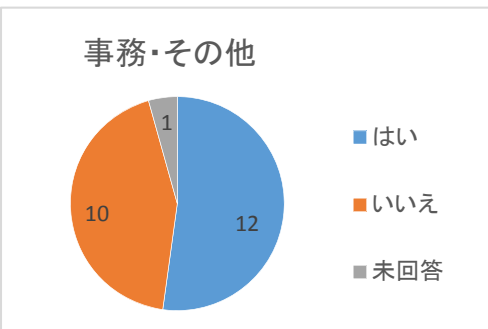
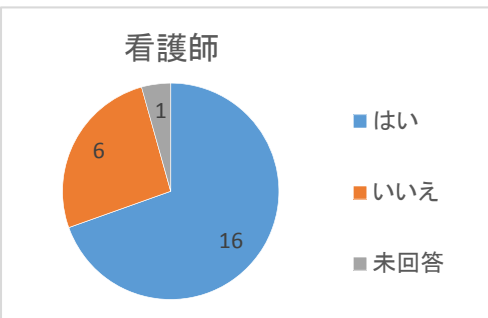
	n=23	構成比
①タイムカード・タイムレコーダー	13	54.2%
②ICカード	2	8.3%
③出勤簿・管理簿	8	33.3%
④労働時間を管理していない	1	4.2%
⑤その他	0	0%
合計	24	100%



問6 時間外労働について

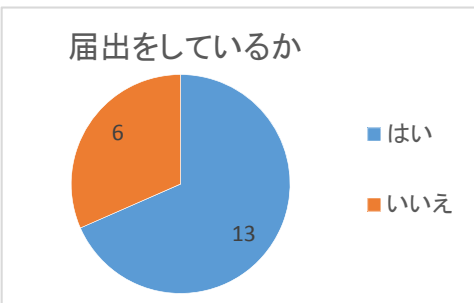
①時間外労働をしていますか

	はい	いいえ	未回答
看護師	16	6	1
事務・その他	12	10	1



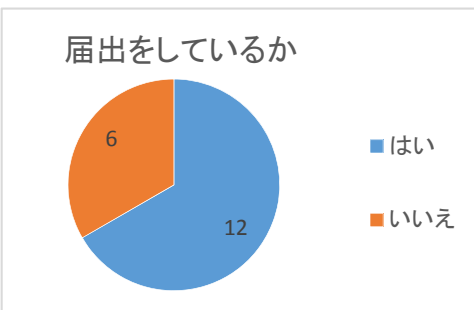
②時間外労働を行うにあたって労使協定(36協定)を結び、労働基準監督署に届けていますか。

	はい	いいえ
届出をしているか	13	6



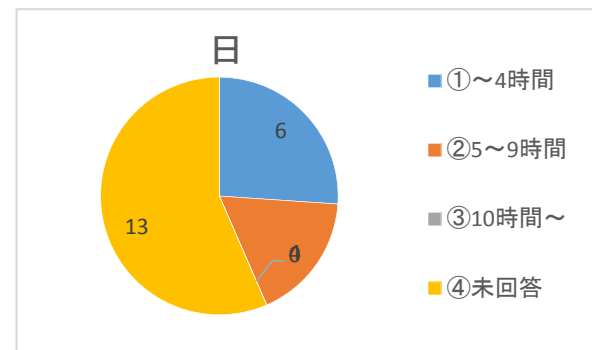
③労使協定は、毎年あるいは有効期限ごとに提出、または毎年自動更新の届を提出していますか。

	はい	いいえ
届出をしているか	12	6

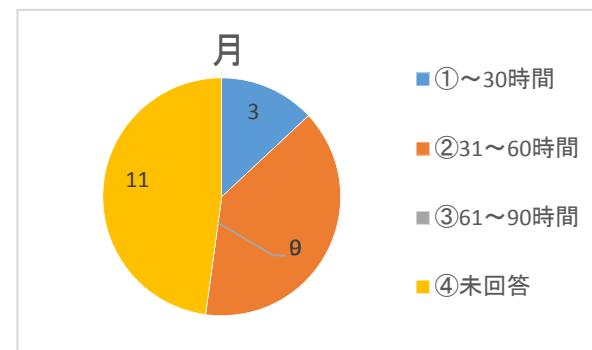


④労使協定で定めている時間外労働の時間数のうち最長の時間数はいくつですか。(特別条項を定めている場合はその時間数)

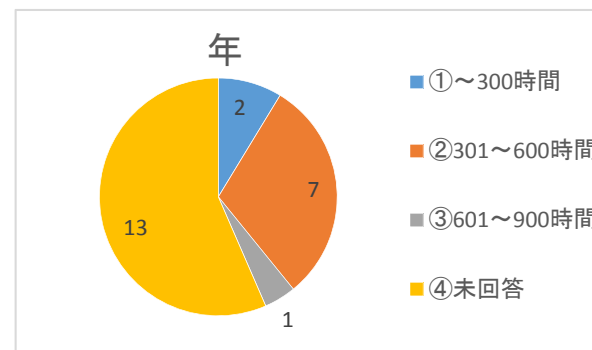
	①～4時間	②5～9時間	③10時間～	④未回答
日	6	4	0	13



	①～30時間	②31～60時間	③61～90時間	④未回答
月	3	9	0	11

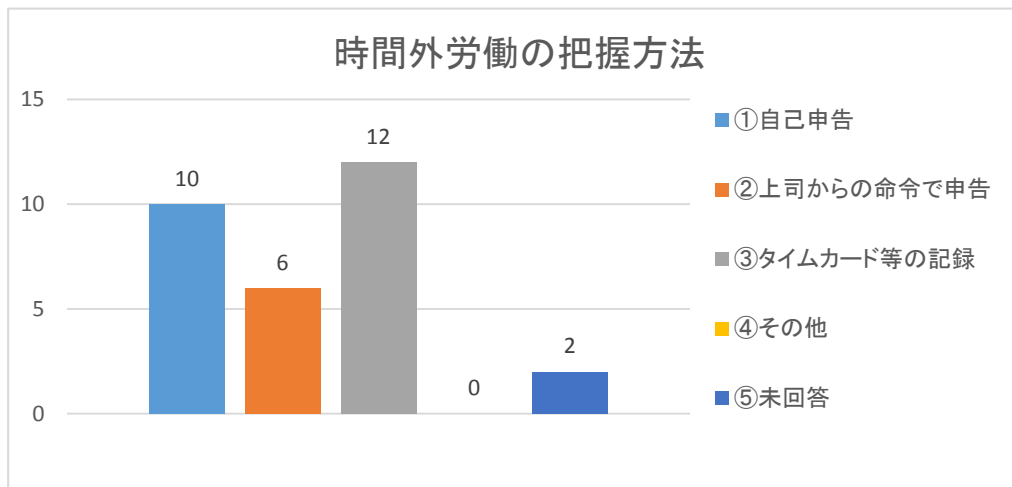


	①～300時間	②301～600時間	③601～900時間	④未回答
年	2	7	1	13



⑤ 時間外労働の把握の方法について。(複数回答可)

		構成比
①自己申告	10	33.3%
②上司からの命令で申告	6	20.0%
③タイムカード等の記録	12	40.0%
④その他	0	0.0%
⑤未回答	2	6.7%
合計	30	100%



問7 平成29年度の退職者の有無について

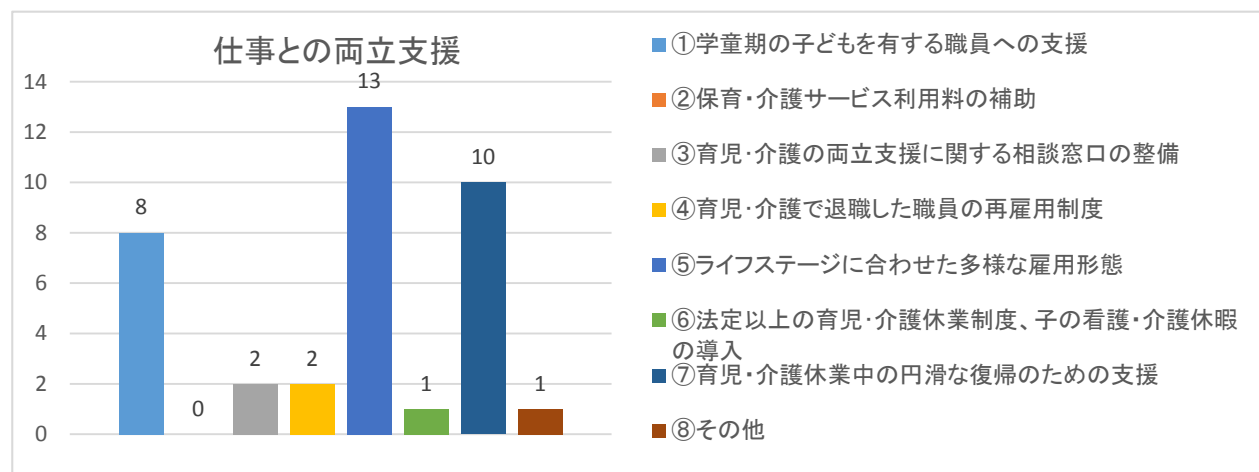
	退職者が いなかった 診療所	退職者が いた診療 所	出産による退職			育児による退職			介護による退職		
			有	無	未回答	有	無	未回答	有	無	未回答
看護師	14	8	0	15	8	0	15	8	3	13	7
事務・その他	11	10	0	15	8	1	15	7	0	15	8

問8 妊娠・出産、育児、介護に関して、整備されている制度と、医師・看護師・その他職員の取得状況について

			取得実績のある医療機関数						整備済 の医療 機関数 (n=23)
			医師		看護師		その他職員		
			H29	以前 取得	H29	以前 取得	H29	以前 取得	
妊娠・ 出産	1	産前・産後休業	0	0	8	12	5	13	15
	2	夜勤および時間外労働、変形労働時間制の制限	0	0	4	8	4	8	12
	3	保健指導・健康診査のための有給休暇	0	0	2	2	2	3	7
	4	医師の指導事項を守るための措置(通勤緩和等)	0	0	2	2	1	4	9
	5	配偶者の出産休暇(男性のみ対象)	0	0	0	0	1	2	3
育児	6	育児休業	0	0	8	11	6	12	16
	7	育児短時間勤務(短時間正職員制度)	0	0	4	5	5	8	14
	8	子の看護休暇	0	0	3	4	1	3	12
介護	9	介護休業	0	0	2	1	2	0	13
	10	介護短時間勤務(短時間正職員制度)	0	0	0	0	0	0	10
	11	介護休暇	0	0	0	0	0	0	11
育児・ 介護	12	育児・介護による夜勤の制限	0	0	4	5	2	4	9
	13	育児・介護による時間外労働の制限	0	0	4	4	3	6	10
	14	育児・介護による所定外(時間外)労働の免除	0	0	4	4	3	6	8
	15	フレックスタイム制	0	0	0	0	0	1	2
	16	早出・遅出勤務	0	0	3	3	4	6	12
	17	子の看護休暇・介護休暇の有給制	0	0	2	3	1	3	5
	18	その他()	0	0	0	0	0	0	0

問9 仕事と育児・介護等の両立支援について、取り組んでいるものに○を付けてください。(複数回答可)

	回答数
①学童期の子どもを有する職員への支援	8
②保育・介護サービス利用料の補助	0
③育児・介護の両立支援に関する相談窓口の整備	2
④育児・介護で退職した職員の再雇用制度	2
⑤ライフステージに合わせた多様な雇用形態	13
⑥法定以上の育児・介護休業制度、子の看護・介護休暇の導入	1
⑦育児・介護休業中の円滑な復帰のための支援	10
⑧その他	1



1. 働き方・休み方について

- ・クラークの増員
- ・メディカルアシスタントの採用
- ・有給休暇の積極的消化
- ・有給休暇以外に、リフレッシュ休暇を制度化している。
- ・時間外労働時間の削減

2. 職員の健康支援について

- ・カンファレンス等で皆で解決。師長がひとりひとりを大切にしている。
- ・感染委員がそれぞれの対策をマニュアル化している。
- ・メンタルヘルス研修会の開催
- ・メンタルヘルス相談窓口の設置
- ・健康診断、人間ドックの利用
- ・健康診断
- ・各種ワクチンの接種

3. 働きやすさの確保のための環境整備について

- ・スタッフを増員しお互い様の精神で協力し合い家庭も平和であることが職員の定着につながる。
- ・ライフスタイル及び適性に応じた職場配置
- ・育児休業の取得支援
- ・介護との両立支援を検討したい
- ・職員の和を大切にしている
- ・家族の参観日、運動会等の学校行事には参加するようにさせている。

4. 働きがい向上について

- ・資格取得のための研修会や学会などへの参加推進、費用負担等。